



本心。いつわりのない心。かざらない心。 教育目標 「ともに生きる・ともに学ぶ」

充実の2学期でした。ご家庭でも温かく健やかな年末年始を！

学校行事、地域との協働活動、部活動大会等が目白押しだった2学期。これらをとおして生徒たちが力を付け、手応えを感じ、成果を残しました。何より素晴らしかったのは、これら華やかな活動の陰で、準備活動や裏方で自分の役割をしっかりと務め、こつこつ頑張った生徒たちがたくさんいたこと、それを互いに分かっていることです。3学期もこの歩みを止めず進みましょう。

エコーチェンバー現象

校長 富樫 克輝

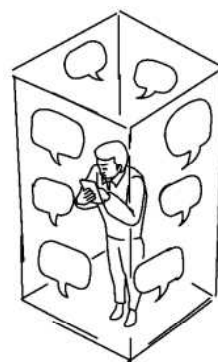
12月14日(木)、本校体育館でネットモラル講演会を開催しました。スマホやオンラインゲーム、SNSを利用する上で、長所と短所をしっかりと理解して、依存することがないように気を付けましょうという内容でした。講師のみらいクリエイド代表 森淑乃さんのお話の中でとても印象に残った言葉がありました。それが冒頭の言葉です。密閉された部屋の中で音が反響すると、音源が止んだ後もしばらく響き続けます。反響が続く部屋「エコーチェンバー echo chamber 残響室」。

ネットに接続してSNSでつながったり、好みの動画を視聴したりするうちに、サービスを提供しているシステムはその人の好みに合わせたものをより多く提案したり、表示したりするようになります。ユーザーを逃さないためです。やがて、自分の好きなことや自分の考え方や意見に近い人が集まるグループや視聴環境が形作られます。価値観が似ている者同士で交流・共感、おもしろがっている状態、それはエコーチェンバーの中にあるような感じ。自分の考えや意見が認められたり、自分もそう思っていたことがグループ内で残響のように響いたりしている中で、そこで話されてい

ることが正解であるという思いが増幅されて偏ってしまうのがエコーチェンバー現象。なるほど、ネットでのいじめやデマの発生源になるわけです。行き着く先、自分たちと異なった人たちを認めない、受け入れない、理解されなくても構わない、そんな感覚に陥ってしまいそうです。

転じて、国内外で起こっている紛争や対立は、自分と同じ意見や価値観の者だけで連帯して、グループ内で自分たちの主張を響かせ合って自分たちだけが正しいという思いをエスカレートさせているエコーチェンバーにいる状態ともいえます。

考え方や立場の違う人たちとしっかりと向き合うこと、相手の信じるところにも理解できるころはないか、自分がその立場だったらどうかと思いを巡らすことが共存そして共生への出発点です。それは学校生活において、多様な考え方や性格、行動スタイルが違う生徒同士がともに生きる、交わり合う経験をするからこそ思い込みや偏見から脱し、よりよい関係、社会をめざす気持や行動力が身に付いていくことと同じです。ネットの中にだけとじこもらず、現実世界での出会いや発見へ。



1月の予定 < 鯨中学校 >

1	月	元日	 <p>「一年の計は元旦にあり」といいます。令和6年、1年間かけて取り組む大きな目標を立てられるといいですね。</p>	16	火	
2	火			17	水	
3	水			18	木	
4	木			19	金	英検
5	金	3年学習会		20	土	
6	土			21	日	
7	日			22	月	
8	月	成人の日		23	火	
9	火	1年出校日		24	水	
10	水	3年学習会、2年出校日		25	木	新入生保護者説明会
11	木	3年実力テスト/受験激励会	 <p>鯨どんと祭</p>	26	金	基礎学力テスト（英） 考查週間（3年）
12	金			27	土	2月1日（木）1年参観日 2月2日（金）3年5次考查 2月6日（火）私立校入試 2年参観日
13	土			28	日	
14	日			29	月	
15	月	3学期始業式	30	火		
				31	水	

欠席連絡アプリ「テトル」の加入率が上がりました。休日の部活動の出欠確認にも一部導入していきます。



アンサンブルコンテスト 壮行式

銀賞獲得!

アンサンブルコンテスト八戸地区大会（12/9）に向けて行われた壮行式。本校吹奏楽部OBの皆さんも応援に駆けつけてくださいました。管楽四重奏メンバーが本番でもしっかりと演奏しました。



PTA部活動委員会

12/15、今年の部活動のスナップ写真を様々な趣向を凝らして各部ごとにコラージュしたものをPTA部活動委員会の皆様が制作。玄関前廊下に貼り出させていただきました。翌日登校した生徒たちには、2学期終了前のうれしいサプライズでした。



三者面談、参観日 来校ありがとうございました。

今年は、秋口から2学期末まで八戸市内の多くの小中学校でインフルエンザが流行しています。本校でも罹患した生徒はいましたが、各家庭での健康観察や早めの受診、体調不安な時の登校見合わせ等のおかげで、感染が拡大することなく、学級・学年閉鎖の措置も最小限で済みました。年末年始は人出の場所に行く機会も多くなります。冬休み中の事故防止や健康管理についてもよろしく願いいたします。